

生命力あふれる情熱的なサウンド。石田さと子 待望のサクソフォンリサイタル

石田さと子

サクソフォンコレクション vol.1

Ishida Satoko

Saxophone collection

鳥之石楠船神 / 片岡 寛晶

サクソフォン 鈴木 達也 海江田 真子 猿渡 裕介

パーカッションアンサンブル和(NAGOMI)

Memorias / P. Iturralde

ピアノ 柳 純一

Histoire du Tango / A. Piazzolla

フルート 伊藤 和世

タップダンス 江口 祥子

Concertino da Camera / J. Ibert

Concerto / A. Glazounov

指揮 飯守 伸二

サクソフォンアンサンブル Kobe Saxophone Musica

2018

3/11(日) 開場 18:30
開演 19:00

明石市生涯学習センター 子午線ホール

明石市東仲ノ町 6 番 1 号 (アスパシア明石北館 9 階)

JR 神戸線または山陽電鉄「明石駅」下車。南口ロータリーに出て左手。徒歩約 3 分

078-918-5600

【入場料】 一般 2,000 円 高校生以下 1,000 円

【チケット購入・お問い合わせ先】

石田さと子リサイタル実行委員会

090 - 8577 - 5961(石田)

s.ishida.recital.secretariat@gmail.com

【主催】石田さと子リサイタル実行委員会

【後援】明石市吹奏楽連盟【協賛】株式会社プリマ楽器



石田さと子 Satoko Ishida (サクソフォン)

魚住中学校、明石北高等学校を経て、大阪音楽大学音楽学部器楽科サクソフォン専攻を卒業、同専攻科修了。フランス国立セルジー・ポントワーズ音楽院卒業。留学中UFAM国際コンクール1位入賞。帰国後は関西を中心にソロリサイタルや室内楽コンサートを多数企画、主催。シエナウインドオーケストラ、明石フィルハーモニー管弦楽団、エウフォニカ管弦楽団とコンチェルトを共演。後進の指導育成にも積極的にあたり、明石市吹奏楽祭 中高生サクソフォンオーケストラを長年指導。クラシックサクソフォンの魅力を一般の方々により広くつたえるため、2014、2015年に明石文化芸術創生財団主催「明石サクソフェスタ 祭 the sax」をプロデュース。2017年秋から長期病氣療養を経験、改めて文化芸術・音楽・サクソフォンの魅力、仲間の存在やパワーを体感。ジャンルや経歴を問わず、様々な仲間達とのアートコラボを発信すべく「石田さと子サクソフォンコレクション」を企画。今後も幅広い展開を企んでいる。サクソフォンを赤松二郎、ジャン=イヴ・フルモー、須川展也の各氏に師事。神戸バリトンサクソクラブ、クインテット ピアチェーボレ、「gloss.」各メンバーサクソフォンユニット「颯-so-」主宰。乙女座 A型。

鈴木達也 Tatsuya Suzuki (サクソフォン)



大阪音楽大学音楽学部器楽学科管楽器専攻卒業。ジャン=イヴ・フルモー氏、須川展也氏によるマスタークラス受講。2009年度大阪音楽大学卒業演奏会、音楽大学卒業生によるヤマハ管楽器新人演奏会、日本サクソフォン協会新人演奏会、第25回ヤマハ管楽器新人演奏会に出演。サクソフォンを篠原康浩、井上麻子の各氏に師事。室内楽を赤松二郎氏に師事。メビウス∞サクソフォンアンサンブル、サクソフォンカルテット「B.M.Jam」メンバー。山野楽器リノアス八尾店、イオンモール鶴見リーファサクソフォン講師。

海江田真子 Makiko Kaieda (サクソフォン)



大阪音楽大学音楽学部器楽学科管楽器専攻卒業。朝日新聞社主催「朝日推薦演奏会」など、多くの新人演奏会に出演。JILA音楽コンクール第3位を機にソロリサイタルを開催。1997年、スペインのヴァレンシアで開催されたサクソフォンワールドコンgresに参加。同大学教育助手を経て早稲田摂陵高等学校吹奏楽コース、関西学院中学部非常勤講師。ヤマハポピュラーミュージックスクール講師。「Quintetto Piacevole」「SaxoniQue」「gloss.」「tre Voce」のメンバーとして数々のリサイタルなどの演奏活動を行う

猿渡裕介 Yusuke Saruwatari (サクソフォン)



大阪音楽大学音楽学部器楽科サクソフォン専攻卒業、同大学専攻科修了。大阪音楽大学非常勤教育助手を経て現在、大阪音楽大学付属音楽院講師、YAMAHAポピュラーミュージックスクール講師。サクソフォンを飯守伸二、富岡和男、前田昌宏、赤松二郎、篠原康浩、小村由美子の各氏に師事。「Saxophone Baroque Osaka」「SaxoniQue」「HAYDN & COMPANY」「神戸バリトンサクソクラブ」メンバー。

パーカッションアンサンブル和(NAGOMI)



平成14年11月結成。兵庫県アンサンブルコンテスト金賞、明石ひとまる倶楽部アンサンブルコンテスト最優秀賞受賞。2018年3月4日には、神戸芸術センターで開催される「Reハッピーフェス2018」に出演。本番ごとにメンバーを増減して演奏するスタイルをとっている。

柳純一 Junichi Yanagi (ピアノ)



1976年生まれ。5歳からピアノを習い、中学校で吹奏楽と出会う。国立明石工業高等専門学校在学中は吹奏楽部でクラリネットと指揮を担当。2006年9月より明石西シンフォニックバンド指揮者に就任。吹奏楽と並行して、複数のバンドにキーボード・コーラス担当として参加するほか、合唱団・アカペラグループへの参加やイベントの音響スタッフを務めるなど、幅広い音楽活動をライフワークとしている。

伊藤和世 Kazuyo Ito (フルート)



明石市立衣川中学校吹奏楽部でフルートを始め、1990年フルートアンサンブル・シンシア結成。兵庫県アンサンブルコンテスト、阪急インクスアンサンブルコンテスト等で金賞、グランプリ受賞。1996年明石にシンシアウインドオーケストラ設立。個人の活動ではギタリストとのデュオで名古屋しらかわホール、東京王子ホールで開催されたアマチュアフェスティバルにも出演。明石市吹奏楽祭で披露される中高生によるフルートオーケストラでは特殊管と呼ばれるバスフルート担当。2018年11月に第2回明石笛吹き達の休日コンサート開催予定など、平日は会社員ながら意欲的に演奏活動を行なっている。

江口祥子 Shoko Eguchi (タップダンス)



大阪にてTapDanceを始め、宅原浩一氏に師事する。1995年より富田かおる氏率いる「SOUND KISS」KENTA氏率いる「How'z Feel」に所属し、舞台、コンサート、TVの出演や振付を手掛ける等、東京を中心に活動する。2004年より拠点を地元である関西に移しタップダンスチーム、スクール「mono-moon」を立ち上げ、活動を展開中。

飯守伸二 Shinji Iimori (指揮)



大阪音楽大学特任准教授。神戸バリトンサクソクラブメンバー、阪急百貨店吹奏楽団常任指揮者、西宮音楽協会会員、元日本バンドクリニック委員会委員。サクソフォンを、故南和夫、故大室勇一、故阪口新、赤松二郎の各氏に師事。1985年、大阪音楽大学卒業。大学在学中よりソリストやサクソフォン四重奏などアンサンブルのメンバーとして、また、在阪オーケストラや、吹奏楽団のエキストラとしても演奏活動を始め。指揮者としては、1984年に母校である兵庫県立神戸高等学校吹奏楽部を指揮し、全国大会初出場を果たす。また2006年から阪急百貨店吹奏楽団の指揮者に就任、06、07年と連続して全国大会へ出場。大阪音楽大学ではサクソフォンの専門実技、室内楽、サクソフォンオーケストラなどの授業を担当している。

Kobe Saxophone Musica



2013年10月、社会人愛好家から音楽大学に在籍する学生まで、幅広いメンバーが神戸を中心に集まり結成。「丁寧に、真剣に音楽と向き合う」をコンセプトに練習を重ね、多数の音楽活動を行う。2015年より大阪音楽大学特任准教授である飯守伸二氏を音楽監督に迎え、指導を受けながら、更なる向上を目指す。